

けんしていむけいみんぞくぶんかざい
【県指定無形民俗文化財】

くすがわぼんおど

楠川盆踊り

(令和6年5月7日指定)



(写真：鹿児島県教育委員会)

○ **所在地** くまげぐんやくしまちょうくすがわ 熊毛郡屋久島町楠川

○ **所有者等** しよゆうしゃ 楠川盆踊り保存会

○ **特徴** とく ちよう

楠川盆踊りは、きゆうれき旧暦7月13日・15日に行われていましたが、現在は8月13・15日に行われています。「ヨイヤサ」の呼称で親しまれた「先回し」と、よ たけ「四つ竹踊り」、まつしま「松島踊り」、せんす「扇子踊り」、て「手踊り」、ささ「笹踊り」、い せ「伊勢踊り」の組踊りになります。

このうち13日に行う踊りは「せ が き お ど施餓鬼踊り」とも呼ばれ、1年以内に亡くなった人のめいふく冥福を祈り、ほんれん じけいだい本蓮寺境内でほとけさま仏様や屋久島のおんたけ御嶽に向かって踊られます。

盆踊り唄全体におきなわ沖縄やながさき長崎、伊勢、鹿児島などとのこうりゆう交流の歴史をうかがわせるとともに、屋久島の山へのしんこう信仰と海でのかつどう活動を伝えるきちよう貴重な踊りです。